

**山口のりひさ** 県議の9月県議会での一般質問の要旨をお知らせします。  
一般質問、答弁の全文はホームページの[議会の様子](#)からご覧いただけます。



## 精神障がい者への福祉施策について

**山口** 精神障がい者の福祉医療事業(医療費の軽減など行う)の対象が他の障がいに比べて制限されており、見直しが必要だ。また、精神障がい者は、JRなどの割引制度もない。

**健康福祉部長** 福祉医療の見直しは課題の一つだと認識している。運賃の割引制度は、引き続き交通事業者に改善を要請したい。

## 学校給食の安全について

**山口** 輸入小麦で作られたパンから発がん性の疑いのあるグリホサートが検出され、学校給食のパンの安全性に不安が広がっている。残留農薬の検査はどのように行われているのか。学校給食のパンの国産小麦と外国産小麦の比率はどうか。県産や国産の小麦の全量使用に踏み切るべきでは。

**教育長** 外国産の小麦の検査は、農水省などが行っている。県内の給食のパンは、現在は国産80%、外国産20%。長野県産小麦100%の安全で安定した品質のパンが早期に提供できるよう、学校給食会を支援していきたい。

## 米軍機の低空飛行への対応について

**山口** 県内でも米軍機の低空飛行に不安が広がっている。日本共産党佐久地区委員会は、住民から提供された画像をもとに飛行高度などを分析したが、県が分析すべきでは。

**危機管理部長** 画像などをもとに飛行高度を調査する方法はないと聞いている。

**山口** この間、政府への要請を行ってきたが、改善されていない。今後どのように対応するのか。

**知事** 10月1日に防衛省本省に対して要請を行う。日米合同委員会合意事項の遵守、あるいは県民や観光客に不安や恐怖を抱かせるような飛行の自粛等求める。

### 質問を終えて

給食のパンは安全で美味しい県内産の小麦100%へ道が開けました。精神障がい者の福祉医療の見直しも、もうひと頑張りです。住民の皆さんの声や粘り強い取り組みが県政を動かしています。ますます頑張ります！